English
megumifujita.com

Megumi Fujita

藤田めぐみ ピアノ・リサイタル

～ヨーロッパの自然な息づかい、
ベートーヴェンとショパンの最高峰を極める芸術家～　池田卓夫

... it proved wholly successful and remarkably compelling ... standing ovation by many in the audience; ... One looks forward to hearing this artist again in London soon.

ロバート・マシューウォーカー Robert Matthew-Walker
英国 ミュージカル オピニオン誌 2020年1月～3月号より *Musical Opinion, Jan-Mar '20*
「藤田めぐみ ショパン24のエチュード全曲演奏会」10/27 '19

ベートーヴェン
Beethoven

ピアノソナタ 第31番 変イ長調 作品110
Piano Sonata No.31 in A-flat major, Op.110

ピアノソナタ 第32番 ハ短調 作品111
Piano Sonata No.32 in C minor, Op.111

《インターヴァル》

ショパン
Chopin

ピアノソナタ 第2番 変ロ短調 作品35
Piano Sonata No.2 in B-flat minor, Op.35

ピアノソナタ 第3番 ロ短調 作品58
Piano Sonata No.3 in B minor, Op.58

2021年・東京公演　ライブストリーミング配信あり
3月27日［土］ 14:00 開演（13:30 開場）
サントリーホール ブルーローズ

2021年・大阪公演　ライブストリーミング配信あり
4月4日［日］ 13:30 開演（13:00 開場）
あいおいニッセイ同和損保 ザ・フェニックスホール

両公演とも
全席指定
4,000円

［ホール座席券・チケット取扱］
チケットぴあ 0570-02-9999　Pコード 188-250（2公演共通）
サントリーホール チケットセンター（東京公演のみ）0570-55-0017　http://suntory.jp/HALL/（インターネット24時間ご購入可）
ザ・フェニックスホール チケットセンター（大阪公演のみ）06-6363-7999（平日10時～17時）
ミリオンコンサート協会（両公演とも取扱い）03-3501-5638　ミリオンチケット　検索
（ウェブサイトでのお申し込みはセブンイレブンでのお引き取り）
ホール座席券・オンライン鑑賞券 発売日：2020年11月2日（月）午前10時～ ＊未就学児の入場はご遠慮ください。

LIVE STREAMING ライブストリーミング
ー見逃し配信ありー
2,000円
［オンライン鑑賞券取扱］テレビマンユニオン
https://members.tvuch.com/
Tel：080-3877-7991（10時～19時）

新型コロナ対策、Go to イベントなどはこちらをご覧下さい。
お客様のご協力をお願い申し上げます。
megumifujita.com/info

協賛：株式会社河合楽器製作所 ｜ カワイ音楽振興会
後援：日本ベートーヴェンクライス ｜ 日本ショパン協会 ｜ 公益社団法人日本演奏連盟
ポーランド広報文化センター ｜ 一般社団法人全日本ピアノ指導者協会（ピティナ）
マネジメント：ミリオンコンサート協会
お問合せ：ミリオンコンサート協会 03-3501-5638　大阪公演 運営協力：シオハマエージェンシー 06-6876-8038

自分自身の「ことば」で１から積み上げた音楽～藤田めぐみのピアノ

2020年１月16日。まだ寒い冬の晩の表参道、カワイのコンサートサロン「パウゼ」で藤田めぐみの「ショパン24のエチュード全曲演奏会と『誰でもショパンエチュード』マスタークラス」を聴いた。1970年代にマウリツィオ・ポリーニが「完璧な技巧」の名盤を世に送り出して以来、技の際立った作品という印象を強く持たれがちな練習曲（エチュード）も、実際には人間ショパンが「あらゆる感情をピアノという〝媒体〟を介し、最大限に表現するための手法の追求」だった。藤田の脱力が行き届き、自身の肉体的条件に適した奏法は、そうしたショパンの「音の息遣い」を細大漏らさずにとらえ、あたかも自然現象のように語りかける。「先生に言われた瞬間を見事に再現」した若いころではなく、「深く頭の中で考え始めた」後に開拓したレパートリーだけに、すべてを自分の「ことば」で語り、積み上げていた。それはベートーヴェン最後２つのソナタ、ショパンのソナタ２曲に挑む次のリサイタルでも、確かな説得力を発揮するはずだ。

®池田卓夫　音楽ジャーナリスト@いけたく本舗

藤田めぐみ（ピアノ）　*Megumi Fujita*

ニュージーランド生まれ。14才で英国メニューイン音楽学校に留学。巨匠メニューインと共演。イスラエルのテルアビブ大学大学院、英国王立音楽大学大学院で学ぶ。サイモン・ニコルズ、ルイス・ケントナー、ヴラド・ペルルミュテール、イリーナ・ザリツカヤ、アレクサンドラ・アンドリエフスキーに師事。

ベーゼンドルファー国際ピアノコンクール第３位、モントリオール国際ピアノコンクール第４位、ショパン国際ピアノコンクールディプロマ及びショパン奨学基金委員会賞、ベートーヴェン国際ピアノコンクールディプロマなど多数のコンクールで入賞。PTNAピアノコンペティション特級銀賞受賞。ラフマニノフ24の前奏曲及びベートーヴェン、ラヴェル、ラフマニノフのピアノ作品集、ショパン24のエチュードのCD３枚をスウェーデンのIntim Musikレーベルでリリース。

イリーナ・ザリツカヤ（マウリツィオ・ポリーニの優勝した1960年の第６回ショパン・コンクールで第２位及びマズルカ賞、ポロネーズ賞を受賞）のもとでは18年近く研鑽を積む。

2017年５月のショパン24のエチュードのCDリリース後、同年９月にショパン24のエチュード全曲演奏会（東京）を開催し、その後も東京、大阪、仙台、ロンドン、東京と全曲演奏会をこれまでに６回開催した。２回目からはインターヴァル無しで24曲を演奏しており、仙台公演（4/21 '19）、東京公演（12/22 '18、1/16 '20）は「音楽現代」誌で大きく取り上げられ、またロンドン公演（10/27 '19）はイギリスの「Musical Opinion」誌（1877年創刊）の2020年１月～３月号で大変高く評価された。国内では全曲演奏会に続けて行うショパン24のエチュードのマスタークラスで演奏法の披露、指導も行って来ている。

日本演奏連盟正会員。日本ショパン協会正会員。全日本ピアノ指導者協会（ピティナ）正会員。

"... deeply gifted as a musician."　Vlado Perlemuter, 1983

"... intensely poetic ..."　Yehudi Menuhin, 1991

「 ... このＣＤのどこがどのように優れているか。それをくどくど説明するまでもないだろう。ＣＤを一聴すればすぐにわかることだから。... 」

青澤唯夫　2017（CD Chopin 24 Etudes Op10 & Op25　Megumi Fujita ライナーノーツより）

「高難度のテクニックと、最高の芸術性の両方を併せ持つ、全24曲のエチュード、たった１曲でもハードルが高いが ... 一気に演奏するとなると、テクニックは勿論、タフな集中力と体力、柔軟性など、様々な要素が必要となってくる ... 藤田は、... 情感豊かに ... キラキラ輝く音色で歌わせ ... 美しい天上のメロディーにうっとりさせられ ... 気高さを感じる ... 」

横谷貴一　2019（「音楽現代」2019年3月号より）

～ショパン24のエチュード全曲演奏会とマスタークラス 12/22 '18　於 カワイ表参道「パウゼ」～

"... her artistry is always supremely at the service of the music and the composer ..."　Simon Nicholls, 2019

「 ... ザリツカヤは、ピアノ界では知る人ぞ知る存在で ... ケントナーは、作曲家で哲学者・民俗学者・言語学者の高名なゾルタン・コダーイ（1882～1967）に師事した人物であり、ペルルミュテールは、モーリス・ラヴェル（1875～1937）アルフレッド・コルトー（1877～1962）を師に持つ世界的ピアニストである。というわけで、藤田のピアノの系譜は音楽史上に名を残す人物に行き着く。... これこそザリツカヤから継承した「ショパンの音」を再現 ... ショパンが芸術的創造性と技巧や音楽性を取り入れた、芸術作品としての練習曲を彼女は奏でている。... 全体を通して藤田の凄さは、ミケランジェリがポリーニに継承させたダンパーペダルの制御により、音が一切濁らないことである。やはり父が外交官であったアルヘリッチに似た環境の藤田ならではの秀逸なショパンであった。」

新渡戸常憲　2019（「音楽現代」2019年7月号より）

～ショパン24のエチュード全曲演奏会とマスタークラス 4/21 '19　於カワイ仙台「ヴェルデ」～

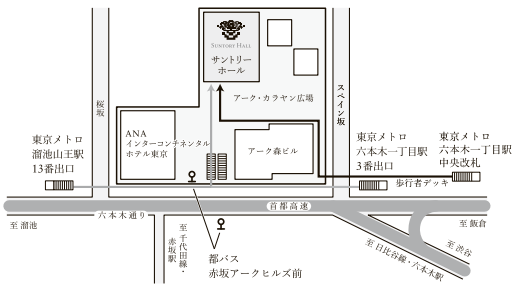
"... it proved wholly successful and remarkably compelling. ...　The result was a set of performances of much depth of feeling and technical mastery throughout by an artist of fulsome command and musical insight. Her technique is magnificent and her complete freedom from showmanship is admirable ... Such committed pianism and utter seriousness of approach led to Megumi Fujita being accorded, quite rightly, a standing ovation by many in the audience ... One looks forward to hearing this artist again in London soon."

Robert Matthew-Walker, 2020（*Musical Opinion, Jan-Mar, 2020*）

＜対訳＞「...このプログラムは大成功であり、際立って心を引きつける力があることが証明された。... 統制力に優れ、音楽的な洞察を持ったひとりの芸術家による非常に深い情感と隅々にまで行き渡る熟達の演奏技術が融合した演奏であった。彼女のテクニックはこの上なく素晴らしく、しかも彼女がショーマンシップとは完全に無縁であることは敬服に価する。... このような献身的なピアニズムと徹底して真剣なアプローチにより藤田めぐみに聴衆の多くからスタンディングオベーションがおくられたことは至極正当であった。... 近いうちにロンドンでまたこの芸術家を聴きたいものだ。」

ロバート・マシューウォーカー（ミュージカル オピニオン2020年1月～3月号）

～ショパン24のエチュード全曲演奏会 10/27 '19　於 セントジョンズスミススクエア ロンドン～



サントリーホール

107-8403
東京都港区赤坂1-13-1
TEL.03-3505-1001

あいおいニッセイ同和損保
ザ・フェニックスホール

530-0047
大阪市北区西天馬4-15-10
TEL.06-6363-0311

梅田新道交差点東南角
あいおいニッセイ同和損保
フェニックスタワー内